

日本のカメ 一斉調査

～身近な生きものから見えてくる生物多様性～

あなたの身近な水辺で見かけるのは、イシガメ？ クサガメ？ アカミミガメ？
外来のカメが増える一方で、在来のカメは数を減らしています。

外来種のアカミミガメは2023年6月から外来生物法の規制対象になりました。

日本自然保護協会が2003年、2013年に市民参加で行った「自然しらべ」では、

全国で観察されるカメの約6割がアカミミガメであることが分かりました。


全国から情報が集まれば、日本の自然の健康診断になります。

この夏は、アプリを使って、身近な水辺で「日本のカメ一斉調査」にチャレンジしよう！

参加の方法

調査期間

2023年 7/1～9/30

- 1 生きものコレクションアプリ「**Biome**」をスマートフォンにインストールしよう。
バイオーム

- 2 トップ画面から「日本のカメ一斉調査」クエストを探してタップしよう。
- 3 野外でカメを見つけたら、クエスト画面の右下ボタンをタップすると、カメラが起動したり撮影した写真が投稿したりできるよ。みんなの投稿やクエストマップも見てみよう。

- 4 投稿したカメの種名を決定しよう。AIが候補を出してくれるので、この種かなと思ったら決定しよう。迷ったら「しつもん投稿」や自分で調べて直接入力もできるよ。
- 5 どんな環境にいたか（ため池、川・・・）、何をしていたか（甲羅干ししていた等）の情報もできれば情報を「観察メモ」にお寄せください。

投稿によって個人情報が取得されることはありません。公開設定の投稿画像は、クレジット表記のうえ広報等に活用させていただくことがあります。

淡水カメ6種の見分けるポイント

●見た目 ▲分布 ◆大きさ(甲長)



ニホンイシガメ

日本固有種

●甲らの尻側の縁がギザギザになっている。

▲本州、四国、九州とその属島に固有。

◆オスは12cm、メスは20cmぐらいまで成長する。



クサガメ*

在来種

●甲らに3本の盛り上がったすじがある。

▲本州、四国、九州とその属島。
中国東部、朝鮮半島、台湾。

◆オスは20cm、メスは25cmぐらいまで成長する。

*クサガメについて最近の研究では江戸時代に日本にやってきた外来種であるという説もある



ホクベイカミツギガメ

外来種

北アメリカ原産。50cmほどになる。

●特定外来生物



ワニガメ

外来種

北アメリカ原産。80cmのものも見つ
かっている。 ●動物愛護法特定動物

※この6種以外のカメや交雑種も見つ
けたら情報をお寄せください。



ニホンスッポン

在来種

●鼻先がとがっていて、甲らがやわらかい。

▲本州、四国、九州とその属島。
中国東部、朝鮮半島、台湾。

◆オス・メスともに30cmぐらいまで成長する。
35cmを超え、7kgに達するものもいます。



ミシシippアカミミガメ

外来種

●首や足に黄色い
縞模様がある。 ●条件付特定外来生物

▲北アメリカ原産。
アメリカ合衆国のミシシipp川の中～下流域。

◆オスは20cm、メスは28cmぐらいまで成長する。

2003年、2013年の自然しらべでは、
観察されたカメのうち約6割が外来
種のアカミミガメでした。

今回の集計結果は11月末にNACS-J
の特設サイトで、公表
をします。

詳しくは、日本のカメ
一斉調査特設サイト。



注意事項

- 飼育されているカメ(ペットや水族館など)は調査の集計対象外です。
- 過去の写真記録の投稿も集計対象外です。
- 小さなお子さん一人でかけずに、おとなと一緒にかけましょう。
- 水辺での調査なので天候の変化、注意報・警報に気をつけ、安全管理をしましょう。
- 野外には、帽子・長そで・長ズボンで出かけ、水分補給をして熱中症を予防しましょう。

アカミミガメを野外に放さないで! ダメゼッタイ!

アカミミガメとアメリカザリガニは、2023年6月より「条件付特定外来生物」に指定されました。野外に放したり逃したりすることは法律で禁止され、違反すると罰則・罰金の対象になります。

一般家庭でペットとして飼育されているアカミミガメ・アメリカザリガニは、これまで通り飼うことができ、申請や許可、届出等の手続きは不要です。寿命を迎えるまで大切に飼育してください。

●規制の詳しい内容は、環境省「日本の外来種対策」サイトをご覧ください。

●環境省アメリカザリガニ・アカミミガメ相談ダイヤル

Tel.0570-013-110(9:00～17:00 12/29～1/3を除く、通話料は発信者負担)



主催 公益財団法人 日本自然保護協会(NACS-J)

協力 株式会社バイオーム

監修 矢部 隆(日本カメ自然誌研究会代表)

*本調査は環境省請負業務として実施しています。

お問い合わせ 日本自然保護協会 自然しらべカメ係 〒104-0033 東京都中央区新川1-16-10 ミトヨビル2F Tel.03-3553-4101(代表) hogo@nacsj.or.jp

日本自然
保護協会

BIOME

環境省